

編集後記

7月号は、主として総会の記事で占められているが、去る5月16日、東北、北海道地方を襲った十勝沖地震の速報が急遽加えられ、生々しい被害の調査報告が、北海道大学と東北大学の調査班によって報告されている。

まず、第54回通常総会であるが、この総会は今年から始めて学術講演会と切り離して単独に行なわれたものである。学術講演会の年々の膨張の結果、こういう形をとらざるを得なくなったのであって、学会発展の一つの姿として喜ぶべきことであると思う。

つぎに、十勝沖地震であるが、われわれはいつも災害に遇うたびに感ずることは、災害のつど、新しい多くの問題が提起され、その解明や応急対策に追われてなが

ら、いつも満足の行く解決がなされないまま、つぎの災害を迎えてしまうということである。しかし、われわれは災害に振り回されているように見えるが、災害のたびに自然現象の多様さというか、われわれの視野の狭さを認識し、何か新たな問題点を見出して、一步一步技術を発展させているということではできよう。その意味では“災害は技術の母”ともいえる。

われわれのたゆまない努力が、いつかは、災害を予知し、またそれを十分に防備する技術を生みだし、さらには逆に地震や台風のもつ莫大なエネルギーを利用し得るようになる日のくることを夢み、希望をもって進んで行きたいと思う。
(佐武 正雄・記)

会員の入退会について (昭和 43.5.1~5.31)

入会	662名 (正 143 学 511 特 1. C 1 特 1. D 5 特 2 2)
復活会	2名 (正)
退会	83名 (正 67 学 15 特 1. D 1)
死亡	3名 (正)
転格	35名 正→名譽 3 学→正 31 正→学 1

特別会員の入退会

○入会	昭和 43.5.25 特 1. C	建設機械調査(株)	大阪北区梅ヶ枝町 157 高橋ビル西館
	" 43.5.13 特 1. D	(株)大場土木建築事務所大阪支店	大阪市都島区中野町 2-68
	" 43.5.15 特 1. D	東洋運搬機(株)	大阪市西区京町堀 2-118
	" 43.5.13 "	(株)名村造船所	大阪市住吉区北加賀屋町 4-5
	" 43.5.13 "	日本テトラポット(株)	東京都港区新橋 2-1-3 新橋富士ビル
	" 43.5.27 "	日本道路公団福岡支社	福岡市天神2丁目 13-7 長銀ビル
	" 43.5.13 特 2	新潟大学附属図書館農学部分館	新潟市小金山町 106
	" 43.5.25 "	名古屋大学工学部建築学教室	名古屋市中千種区不老町
○退会	昭和 43.5.2 特 1. D	(株)山田組	札幌市大通西 14 丁目

会員現在数

名譽	正会員	学生会員	賛助	特級	特 1 A	特 1 B	特 1 C	特 1 D	特 2	合計	前月比(増)
63	20 431	4 390	30	19	16	56	216	337	71	25 929	(578)

正会員	河村 秀一君	戸田建設(株)大阪支店	昭和 43.3.24	死去	65才
"	深水 正保君	(株)橋梁設計事務所技術部	" 43.1.28	"	49才
"	石川 定君	愛知県土木部	" 43.4.17	"	33才

昭和 43 年 7 月 10 日印刷

昭和 43 年 7 月 15 日発行

土木学会誌 第 53 卷 第 7 号

印刷者 大沼正吉 印刷所 株式会社技報堂

東京都港区赤坂 1-3-6

口絵製版印刷者 若林孟夫 口絵写真印刷所 ㈱若林原色写真工芸社

東京都港区芝金杉川口町 20 番地

発行者 羽田巖 発行所 社団法人土木学会

東京都新宿区四谷一丁目

定価 250 円 (送料 30 円)

振替 東京 16828 番

電話 (351) 5130 (編集直通)・5138・5139 番

■設計と施工を結ぶ月刊技術誌!

土木雑誌

施工技術

6月創刊

定価 230円
毎月 20日発売
全国有力書店にて発売

8月号主要目次 (7月20日発売)

再現された伊勢湾台風の猛威……………編集部
—名古屋・中部工業大学の海岸堤防災害模型実験を見て—

〔新連載〕

本四架橋の基礎施工……………相良正次

〔特別記事〕

軟弱地盤における鉄道構造物の設計例……………森重龍馬

〔主要記事〕

都営地下鉄・目黒川の凍結工法……………小倉宏三
—河川横過の施工例—

生石灰による軟弱地盤および土質の改良と施工(2)……………ケミコライム開発室
シート工法と地盤沈下……………竹山 喬

〔施工アングル・グラフィヤ〕

無限の湧水とた、かう青函トンネル調査坑

〔施工と安全対策〕

トンネル坑口の土砂崩壊

〔講座〕

やさしい建設機械の知識とメンテナンス(3)……………瀬下広志

現場技術者のための応用力学(3)……………望月輝雄

7月号主要目次 (好評発売中)

〔特別記事〕総武線東京駅乗入れ工事の計画・設計・施工 ……久保村圭助
〔主要記事〕

桐ヶ谷橋橋台受けの施工—都営地下鉄1号線桐ヶ谷工区の実例—……………西 忠保
オープンコラム工法による垂直露天堀り……………佐々間彰三

生石灰による軟弱地盤および土質の改良と施工(1)……………ケミコライム開発室
無振動、無騒音土留くい打ち工法(PIP工法)……………鈴木製吉

—営団地下鉄9号線千駄木工区の実例—

ほか

日刊工業新聞社 東京都麹町局区内
振替 東京186076

本誌の特色

- 設計(理論)と(施工)を一体化させたユニークな編集
- 建設機械についても十分スペースをさいて解説
- 新聞社としての機動力を十分活用し、最新ニュースを提供
- コンピュータの工事計画への導入とその実例を解説
- 海外の新技术、新材料についても紹介

絶賛発売中!

図説電子計算機システム

名城大学・鈴木光彦著 B5判・¥六〇〇

電子計算機のABCからアプリケーションウェアまでを
図表によって要領よくまとめたもので、特別な予備知識
を持たなくても理解できるよう編集。反響をよんだ小社
発行の『事務管理』誌三月臨時増刊号の内容・構成に手
を加えて単行本としたもので、現代ビジネスマン必携の
ユニークな入門手引書



D20Sだから すぐ間にあい すぐ作業にかかれました

——これは現地での声です——

輸送がすばやくできました

D20Sは3トン半トラックに積んで、手軽に運べました。小型だから、狭い道路からの搬入も、傾きかけた橋上の通過も可能でした。

狭い庭先での作業がスムーズです

壊れた家や、倒れた家の整理、処理の時、細い露路から露路へ移動しながら作業が可能でした。

とくに隣接した建物や、器具を傷つけないでスピーディに作業できるということが大きな利点でした。

回転半径1メートル60という小回りが、狭い場所での作業にいちだんと力を発揮しました。

ネコの手もかりたい時に……

こんどのように、不意に災害が発生した場合、D20Sの小回りのさく機動性とタフで大きな作業能力が、驚異的な実力を発揮します。押し、集め、積み……すべての作業のムダのなさを機械力というものの威力を町の人々の心にはっきりときざみつけました。

最大積載量720kg——この実力をあらためて認識しておきました。



そしていま——

活躍中です

1日も早く、1時間でも早く……そうした祈りの思いにみつめられながら、D20Sは今日も休むことなく稼働しています。

運転操作の易しさ、オペレータの安全性などが、いまなお余震のつづく現地で、働きづめに働いていられる秘密です。



D20Sは えびの地震の震源地で、その 実力をフルに発揮してみせました!

倒壊した家屋、散乱するカワラや木材……
そうした悲惨な災害地えびので、
稼働しているブルはD20Sだけです。
整理、復旧の第1歩は、まずD20S
の出動からスタートしたのです。

KOMATSU
D20S
ドーザショベル

D20Sの用途を さらに大きく広くする アタッチメントを そろえています

脱着は簡単、作業条件にあわせて、
すばやく手軽に装着できます。

- ブルドーザ装置
- フォーク装置
- バックホー装置
- ロッキングウインチ
- PTO (ロータベータ用)



主な仕様

(この仕様は予告なく変更することがあります。)

運転整備重量	3520 Kg	駆動能力	30馬				
●性能	バケット容量 (標準)	0.4m ³	●寸法	ダンピングリアランス (45°前傾)	2060mm		
	最大積載重量	320Kg		ダンピングリーチ (45°前傾)	745mm		
	速度	走行速度 (Km/h)		掘削深さ (10°前傾)	180mm		
	前進1速	2.6	最大けん引力 (Kg)	3000	●機関	名称	いすゞC221-PKB ディーゼル機関
	2速	3.6				形式	4サイクル水冷直列過激室式
	3速	6.3				定格回転速度	2250rpm
	後進1速	4.1				定格出力	32PS
	2速	5.3				最大トルク	(1800rpmにおいて) 11.0Kgm
	最小取囲半径	1.6m					

●詳細はカタログ、リーフレットをご覧ください。

小松製作所

本社 東京都港区赤坂2丁目3番6号 電話 (03)(584) 7111(大代表)

北海道支店	札幌(0122)(62)8111(代表)	中部支店	一宮(0586)(2)1131(大代表)
東北支店	仙台(0222)(56)7111(代表)	大阪支店	豊中(068)(64)2121(代表)
北陸支店	新潟(0252)(66)9511(代表)	中国支店	五日市(0829)(21)3111(代表)
東京支店	東京(03)(584)7111(大代表)	西国支店	高松(0878)(41)1181(代表)
東海支店	横浜(045)(311)1531(代表)	九州支店	福岡(092)(64)3111(代表)